

「ライン感度重視」をコンセプトに生まれた新形状

ゼロガイドフロート

ZERO-GUIDE FLOAT



~~ウキ感度~~

ライン感度

ウキの新常識!

アタリ振動伝達理論

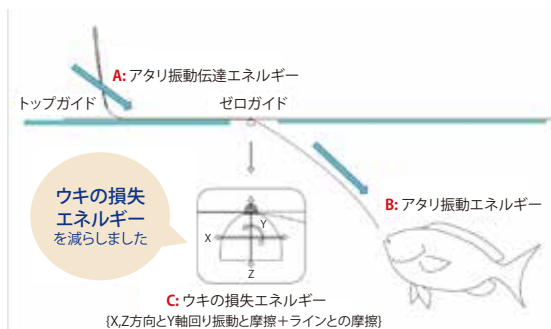
ウキ止め無し全遊動仕掛けにおいて、ラインでアタリをとるということは、魚が捕食したときのエネルギーが、竿や手元に伝達されるということです。しかし、間にウキがあると、ウキにエネルギーが吸収されます。感度がいいとは異なりますが、アタリのエネルギーを吸収しやすいウキほど竿や手元に伝達しにくいということになります。

「ゼロガイドフロート」は、ウキ上部の「ゼロガイド」にラインを通し、ウキとラインの抵抗を可能な限り減らすことで、ウキにエネルギーが吸収されにくくなり、ラインにアタリが伝わりやすくなっています。また、ウキ下へのライン送り、ラインの張り、ウキの流し易さは、今までにない感覚が得られます。

そして逆に言うと、魚がウキの抵抗を感じにくいので、食い込みが良くなります。細かいアタリをウキの挙動を見て合わせることは出来ませんが、慣れれば魚がエサに触った感覚がわかるようになります。

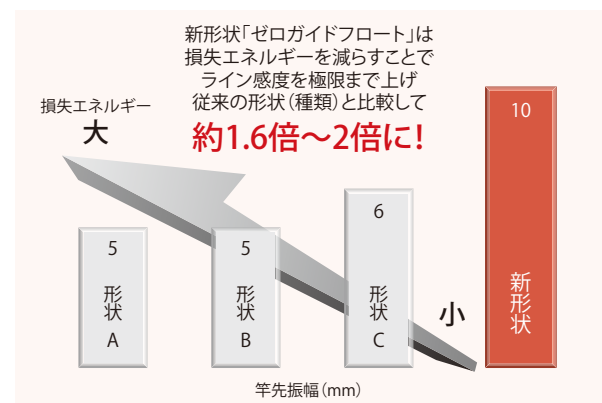
但し、ライン操作や潮の流れが釣果に影響しますので、上級者向きとなります。

アタリ振動伝達概念図



$A=B-C$ 「アタリ振動伝達エネルギー」= (アタリ振動エネルギー) - (ウキの損失エネルギー(X,Z方向とY軸回り振動と摩擦+ラインとの摩擦))

アタリ振動伝達実験

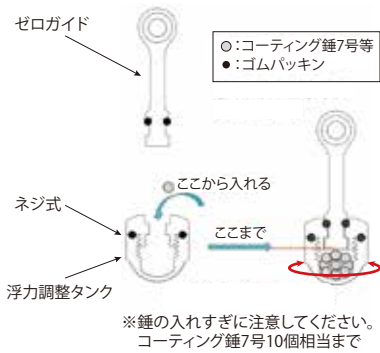


お使いになる前に必ず裏面の取扱説明書をお読みにになり、正しくお使い下さい。

ゼロガイド フロート ZERO-GUIDE FLOAT のトリセツ

まず確認!!

浮力調整タンクとゼロガイドの仕組みを理解しよう



※錘の入れすぎに注意してください。
コーティング錘7号10個相当まで

「ゼロガイド」と「浮力調整タンク」を脱着させることで、「ウキ本体」の交換や浮力調整が出来る仕組みになっています。

<浮力調整タンクの取付方>

「ゼロガイド」を指で押さえながら、浮力調整タンクを若干押し気味で、ゆっくり時計回りに約90度回します。中に引っ掛かりがあるので、止まるまで回します。※回しすぎると破損しますので注意して下さい。

<浮力調整タンクの取外し方>

「ゼロガイド」を指で押さえながら、ゆっくり反・時計回りで浮力調整タンクを約90度回します。中に引っ掛かりがあるので、止まるまで回して、ゆっくり引き抜きます。※回しすぎると破損しますので注意して下さい。

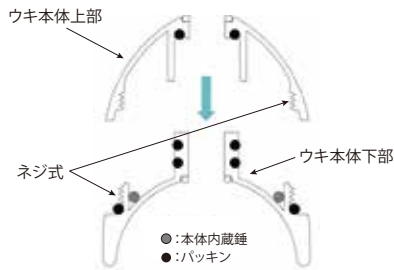
「浮力調整タンク」は二分割になっていて、中の清掃もできるようになっています。※締めすぎると破損したり、外れにくくなるのでご注意ください。

▼動画で確認



STEP 1

ウキ本体の組み立て方



外周部に丸みがある方が「ウキ本体上部」です。そして、外周部にくぼみがある方が「ウキ本体下部」です。

組立はネジ式になっていますので、本体内部に水漏れがないように「ウキ本体上部」と「ウキ本体下部」が付く程度に締め付けて下さい。

※締めすぎると破損したり、外れにくくなるのでご注意ください。

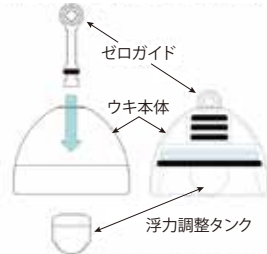
※本製品は、本体内蔵錘を交換できるようにネジ式にしていますが、力の弱い方が締め付けると水漏れを防げない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※ネジ部には多少の潤滑剤がついていますので、拭き取らないで下さい。

STEP 2

ウキ本体とゼロガイドの組み立て方

本体にゼロガイドと浮力調整タンクをセットします。



ゼロガイドを指で押さえながら浮力調整タンクを若干押し気味で時計回り約90度回して固定

「ウキ本体上部」の穴より「ゼロガイド」を入れて「ウキ本体下部」のくぼみがある部分で「浮力調整タンク」の穴の形状に合わせて差し込みます。

差し込んだら、「ゼロガイド」を指で押さえながら「浮力調整タンク」を若干押し気味でゆっくり時計回りに約90度まわします。中に引っ掛かりがあるので、止まるまで回します。

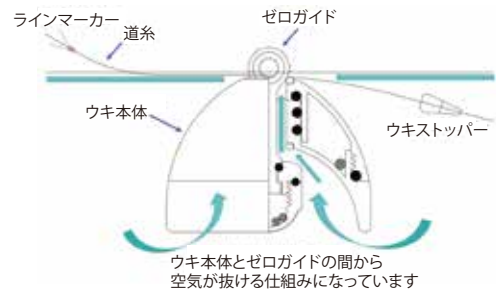
また、「ウキ本体」を交換したい場合や、「浮力調整タンク」の錘を出し入れしたい場合は「ゼロガイド」を指で押さえながら、反対にゆっくり反・時計回りで約90度まわします。中に引っ掛かりがあるので止まるまでまわして、ゆっくり引き抜きます。

※引き抜く反動で「ウキ本体」や「浮力調整タンク」を落とさないよう注意して下さい。

使用方法と注意事項をよくお読みになり使用して下さい。

<使用方法と注意事項>

- ◆潮の状況に合わせて錘を(浮力)調整して下さい。
- ◆浮力調整タンクに錘を入れて調整することによりゼロガイドが安定します。
- ◆ウキ抜け防止の為、必ずウキストッパー等を取付けて下さい。
- ◆PEラインを使用する際は、糸絡みを防止するために、ショックリーダー部でウキが止まるようにセットして下さい。
- ◆使用後は、腐食及び劣化を避ける為、真水で洗い流して下さい。



奇人

販売元：株式会社ASファクトリー

〒902-0063 沖縄県那覇市三原1-22-45 山川ビル2F

Tel: 098-963-5552 Fax: 098-963-5553

Mai: info@zeroguide.jp Web: https://cf.zeroguide.jp/

▼公式サイト



▼ご購入はこちら

